

ふろしき研究会四日市

URL : <http://furoshiki.life.cocan.jp>



活動紹介

■活動場所

「一般社団法人 ふろしき研究会」

(事務局は京都市、全国に会員が約 200 名) の地域活動グループ。

ふろしき研究会なごやと連携して動くため、名古屋など愛知県、三重県全域を中心に活動。

■活動内容

イベント出展・ワークショップ・講座の依頼に対応して活動。

また、1年に一度程度、見学会を企画。

2023年は大垣市でオリジナルの風呂敷を染めている老舗の染物屋さんを見学。

2019年には、三重県津市で伊勢木綿を織る臼井織布を見学したことも。

代表者の想い

「一般社団法人 ふろしき研究会」代表の森田知都子(京都市)、「ふろしき研究会四日市」代表の浜口美穂は、環境省の3R推進マイスターも務め、便利に繰り返し使える風呂敷を通じて、シンプルで豊かな暮らし方を発信しています。

※3R推進マイスター

https://www.env.go.jp/recycle/yoki/b_1_meister/

PR

ふろしき講座は環境をテーマとするだけでなく、国際交流、生涯学習、高齢者福祉(風呂敷を使った世代なので昔の記憶がよみがえり笑顔があふれる)、災害時のふろしき活用、小学校では昔の暮らしや環境を学ぶ出前授業など、様々な切り口で実施しています。講座やワークショップをやってみたいという方はご連絡ください。

少人数でもOKです。

nodagawa@icloud.com (浜口)

〈2025年12月13日、四日市市環境フェアに出展し、包み方ワークショップを実施〉

